

# 名大の時間

## 栄養学科のざこ紹介

身は名寄女子短期大  
名寄市立大学の前

学（1960年開学）であり、栄養学科は短期大学時代の1981年に栄養士養成施設としての認可を受けて栄養士養成をスタートし、2006年の名寄市立大学4年制大学化に伴つて管理栄養士養成施設となり、現在の医療にかかせない存在となっている管理栄養士の養成がスタートした。2006年には栄養学科開設、

そして名寄市立大学開学20周年を迎えるとしている。栄養学科は、教授8名、准教授3名、講師1名、助教4名そして助手2名で構成されている（2025年4月1日現在）。

栄養学科の科目担当教員は、管理栄養士養成指定規則に定められている専門基礎分野および専門分野の各科目に対しても配置されており、必修科目は専門性を有しているように、各教員は専門性を有しておる。

それ以外にも食物繊維の研究、免疫に関する研究、細胞膜に関する研究などのが行われ、名寄の皆さんに還元できるようにしていきます。

生物学的な研究も含めて、栄養学科の教員はさまざまな研究分野で活躍しており、今後も研究を通じて「名寄」という名前を全国、全世界に

研究では、名寄市で活動するアスリートに対してより良い身体作りを目指した献立を提供するプロジェクトや、市内の事業者と健康増進に寄与できるお弁当を作成し販売・提供する試みなど、この紙面を読んでいる方も関わったこと、購入したことのある取り組みに栄養学科の教員が参画している。

栄養学科は、これからも皆さんに健康に関する指導等を行う管理栄養士を養成するだけではなく、健康増進として維持に必要な研究を行い、名寄の皆さんに還元できるようにしていきます。



栄養学科長

山本達朗